

ラドカレッジでは、自分の専門を生かしたコース作りをしながら人類学の教職経験を積むことができた上、UCLAとはひと味も二味も違ったリベラルアーツカレッジの素晴らしい教育環境を目の当たりにすることができたことが後の就職を決める上で大きく役に立ちました。

その後、2005年から2006年の夏までの一年間は、東海岸のマサチューセッツ州ケンブリッジ市にあるハーバード大学ライシャワー日本研究所でポストドクトラルフェローシップをもらいながら研究を続けることができました。ハーバード大学には、世界中から様々な学者や芸術家、活動家などが立寄るので、講演を聴きにいたり個人的にお話しする機会に恵まれたり、とても刺激的な時間を過ごすことができたのは私の財産です。

ハーバード大学の後は、ニューヨーク州にあるハミルトンカレッジの人類学部にAssistant Professorとして就職しました。ゴルフコースや森もある自然に恵まれた美しいキャンパスで二年間教鞭をとりました(写真)。ハミルトンカレッジは助教が研究財団から研究費をもらってきた場合に



ハミルトンカレッジの上空写真

は研究休暇を出して研究をサポートしてくれる研究熱心な大学です。二年目にニューヨーク市に本部があるSocial Science Research Council (SSRC)に提出した研究費申請が通ったので日本に調査研究に来ました。2008年から2010年の夏まで

二年間の日本での所属は、「東京大学大学院 総合文化研究科 超域文化学専攻 文化人類学コース」です。日本では、UCLAの日本同窓会の行事にも度々参加させてもらっており、その度に同窓生の皆様のご活躍ぶりに感服しております。

## Westwood Reunionのスピーカー プロフィール 森 由美子



Saint Mary's College, California卒業。児童心理学・幼児教育学を専攻。Stanford University, Schizophrenia Biology Research Centerで研究員(1986年)を経てカリフォルニア大学ロスアンゼルス校(UCLA)に入学し比較教育を専攻、中退し帰国。玩具メーカーのトミーに入社。幼児玩具開発事業室室長を務め、国内外の玩具賞を受賞。独立後、マサチューセッツ工科大学メディアラボにおいてVisiting Scientistを努める。

2001年4月に株式会社CSKの社会貢献活動としての大川センターCAMP (Children Art Museum and Park) のExecutive Producerとして子供のワークショップセンターを企画・立ち上げる。メディアラボ・ナショナルジオグラフィック(ワシントンDC)、英国BBCなどとコラボレーションプロジェクトを手がけた。産学連携プロジェクトを

